

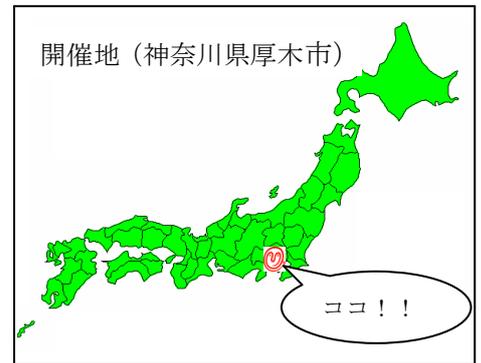
スポーツゲームズ in 厚木&クリタ

報告書

<開催要項>

名称 : スポーツゲームズ in 厚木&クリタ
日時 : 2012年10月20日(土) 9:00~12:10
参加者数 : 157名
会場 : 栗田工業総合グラウンド
主催 : 特定非営利活動法人 MIPスポーツ・プロジェクト
共催 : 栗田工業ラグビー部
後援 : 栗田工業株式会社、厚木市教育委員会
特別協賛 : 株式会社ゴールドウイン
助成事業 : 公益財団法人 大崎企業スポーツ事業研究助成財団

<講師紹介>



村岡 耕一 (野球)

元西武ライオンズ
元横浜大洋ホエールズ
(現横浜 DeNA ベイスターズ)



栗田工業ラグビー部

(ラグビー)



丸山 薫 (テニス)

元プロテニスプレーヤー



ネメシュ・ローランド

(MIP コーディナー)

元ハンドボール日本代表コーチ



新宅 永灯至

(ランニング教室)

元陸上競技日本代表



福田 純 (親子サッカー)

MIP・FCコーチ

日本サッカー協会公認C級コーチ



受付の様子

各参加種目に受付を行いました。



講師紹介の様子

参加者の前で、各講師の紹介がありました。



ウォーミングアップの様子

「ゲーバージャンプ」で体を動かしました。

<プログラム>

「チャレンジスポーツラリー」

内 容：子ども達が、経験の有無に関わらず、様々なスポーツをトップアスリート・トップコーチのコーチングの下で体験し、新しいスポーツの楽しさや夢を発見するプログラムです。

対 象：小学3年生～6年生

時 間：9：50～12：10（40分×3クール）

参加者数：70名

実施種目：ラグビー・テニス・野球（3種目）

【プログラムの様子】



▲野球

フリーバッティングの様子。



▲ラグビー

ラグビーボールを上に向けて、キャッチする様子。



▲ラグビー

グループでのボール送り競争の様子。



▲ラグビー

試合形式の様子。



▲テニス

ボールの打ち方の様子。



▲集合写真

集合写真の様子。

「M I Pコーディネー（親子・小学生）」

内 容：親子のプログラムでは、遊びの動きから、運動神経を伸ばすための動きを経験する事と、身体を動かす事の楽しさを親子一緒に体験します。
小学生のプログラムでは、リズム感覚・バランス感覚を養う事を目的とした、この年代の子どもに合わせた様々な動きを、楽しみながら実践します。

対 象：①5・6歳児親子 ②小学1～2年生親子

時 間：①10：00～11：00 ②11：10～12：10（①、②共に60分×2回）

参加者数：①5組（10名） ②13組（26名）



▲M I Pコーディネーの様子

両手を上げ下げさせ、講師の真似をする動作（ミラー）が出来ていました。

「親子サッカー」

内 容：サッカーを通じて、運動神経やバランス感覚、反射神経を促すトレーニングを、親子でコミュニケーションを取りながら行います。サッカーが出来なくても楽しく参加出来るプログラムとなっております。

対 象：制限なし

時 間：10：00～12：00（120分）

参加者数：18組（36名）



▲親子サッカーの様子

お母さんの手を引っ張りながら、ドリブルをしてゴールを目指す事が出来ました。

「大人のランニング教室」

内 容：近年はランニングブームとなりましたが、正しいフォームを知らず、また走るための準備と心構えがないままランニングをする方がいます。このランニング教室では、楽しく走るために、正しい知識やランニングフォームの基本を学ぶプログラムです。

対 象：中高齢者

時 間：10：00～12：00（120分）

参加者数：15名



▲大人のランニングの様子
肘を曲げて、手の振り方のフォームを学びました。

<「スポーツゲームズ in 厚木&クリタ」を終えて>

- ・団 体 名： 栗田工業ラグビー部
- ・開 催 地 名： 神奈川県厚木市
- ・代 表 者 名： 栗田工業ラグビー部 GM 上坂 貴則 (敬称略)
- ・担 当 者 名： 栗田工業ラグビー部 副務 小玉 学 (敬称略)
- ・開 催 地の人口： 224,462人
- ・出身のアスリート：多村 仁志（野球選手） 茂庭 照幸（サッカー選手）
備前 夕子（バレーボール選手）
- ・出身の有名人： 小泉 今日子（歌手・女優） 前田 亘輝（歌手） 榊原 郁恵（タレント）
(敬称略)

最後に・・・

秋晴れの晴天に恵まれ、参加された方々は、初めて行うスポーツ、運動能力の向上といった様々な体験が出来ていたのではないかと思います。また、見学されていた保護者の方々に「大人のランニング教室」の参加を促した結果、予定していたお申し込み数よりも、倍の参加者が集まりました。

広々とした人工芝のグラウンド、テニスコート、野球場を使用して、各プログラムが行われ、参加者は講師やスタッフの話を良く聞いて、取り組んでいたと思います。トップアスリートにアドバイスを受け、「フォーム」や「チャレンジする気持ち」が大切だという言葉に、真剣な表情を浮かべていました。

「元プロ野球選手から投げ方を教えてもらえて楽しかった。」「ラグビーの選手と試合が出来て良かった。」等、参加した子ども達より、たくさんの声を頂きました。私が担当した「親子サッカー」では、ボールを使ったプログラムを多く取り入れた事で、親子でコミュニケーションを取る場面が見受けられました。また、最後に行った親子対決の試合では、大人の方々が、子ども達のスピードに合わせてながらプレーしていたのは、良かったと思います。

このスポーツゲームズの開催に向けて、ご準備を頂きました栗田工業株式会社・栗田工業ラグビー部、関係者の皆様の多大なご協力とご支援に感謝しますと共に、今後も地域スポーツの振興として、たくさんの子ども達に提供できますことを心より願っております。ありがとうございました。

(担当：福田 純)